

東北地区大学連携設備ネットワーク利用促進講習会

「3次元マイクロストレスX線実測システムによる

3軸残留応力測定法とその応用」

金属・セラミックス等の結晶材料を研究されている方を対象に、3軸残留応力測定の実習会を実施いたします。本講習会で使用する、3次元マイクロストレスX線実測システムによって得られる残留応力値は、材料の強度設計において大きな指針を与えてくれます。また装置制御用PCを更新するため、それに伴う変更点も紹介いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

●日程：平成28年12月21日(水) 10:00-15:00

●場所：東北大学 西1号館(科学計測研究棟S棟)S247 大会議室

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/katahira/areab.html>

●主催：東北大学 多元物質科学研究所、共催：自然科学研究機構 分子科学研究所

●プログラム

①10:00-12:30 残留応力測定 (Bruker AXS 森岡 仁 氏)

※東北大学外の方を対象としております(学内でご希望の方は、後日千葉が対応いたします)

--休憩--

以下、学内外全ての方が対象です。

②13:30-14:30 装置紹介 (東北大学 多元物質科学研究所 千葉 雅樹)

③14:40-15:00 総合討論

●定員 20名程度

●参加ご希望の方は、平成28年12月10日までに、ご氏名、ご所属、お電話番号、E-mailをご記入の上、下記宛てメールでご連絡下さい。

千葉 雅樹

東北大学 多元物質科学研究所 技術職員

〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1

TEL : 022-217-5818

E-mail : m_chiba@tagen.tohoku.ac.jp